

只見線



ごあいさつ



東海福島県人会会長
岩崎信彦

東海福島県人会会報

ふくしま

発行所
福島県名古屋事務所内
東海福島県人会事務局

〒460-0008
名古屋市中区栄4-16-36
久屋中日ビル5階
TEL(052)242-5216

Vol. 47 (令和4年)

東海福島県人会の皆様方におかれましては、益々の御健勝のこととお喜び申し上げます。また、当県人会の活動につきまして、日頃より多大な御支援、御協力を賜り、心より御礼申し上げます。

私はこの度、関本幸夫前会長より会長職を引き継ぎ、収束の見えないコロナ禍の荒波へ船出となり、責任ある役職に身の引き締まる思いでございます。会長職就任にあたり簡単に自己紹介をさせていただきます。

出身は相馬市で、悪夢の三・一一の大地震、大津波、原発事故と三重苦を背負った地域です。ご存じのように大災害から十一年となります。が、未だ復興の道半ばの故郷です。

経歴は、社会人となり大成建設に入社し、東京、札幌、名古屋、海外は中近東のイラク共和国と転戦の三十九年、まさに「地図に残る仕事」に携わった企業戦士の半生でした。そして定年退職後ゴルフ業界に飛び込み、苦難の経営

を強いられ総支配人、代表取締役を経て十九年間、クラブ経営の立て直し、健全化に成功し、昨年退職いたしました。現在は長年の経験を活かし、趣味の範囲で建築経営コンサルタント代表として余生を楽しんでおります。

さて、昨年度は、東京2020オリンピック・パラリンピックが開催され、東日本大震災からの復興五輪の象徴として、福島県営あづま球場において、野球・ソフトボール競技が行われ、無観客開催となりましたが、本県の復興の姿を国内外に発信することができました。

また、今年の八月三十日には、東京電力福島第一原発事故に伴い、福島県内で唯一、全町避難が続いていた双葉町において、帰還困難区域の特定復興再生拠点区域（復興拠点）の避難指示が解除され、十月一日には、平成二十三年七月新潟・福島豪雨災害により被災し、不通区間のあつた只見線が全線再開するという喜ばしい知らせがありました。

未曾有の大災害に見舞われても、何度でも立ち上がるふるさと福島の姿は、まさに万感胸に迫る想いです。このことは、福島県知事をはじめ、県民の皆様の懸命な努力の賜物であり、我々東海福島県人会も、ふるさと福島の更なる復興、発展を願い、東海地方から出来る限りの尽力を引き続き行ってまいりたいと思います。

最後に、福島県の発展ならびに当県人会の皆様方の御多幸を祈念いたしまして、挨拶とさせ



福島県知事
堀 雅雄

東海福島県人会の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

貴会におかれましては、昭和五十年の発会以来、会員相互の親睦を深められるとともに、東海地域と福島県との交流の輪を広げながら、着実に発展してこられました。

これも、岩崎会長を中心とする歴代の役員及び会員の皆様のふるさとへの熱い思いや御努力の賜であり、心から敬意を表します。

また、これまで皆様から頂いてきた、本県への様々な御支援、御協力に対し、厚く御礼を申し上げます。

東日本大震災と原発事故から十一年半が経過する中、県人会の皆様を中心とする国内外からの温かい御支援と県民の懸命な御努力により、福島県の復興は着実に前進しております。

今年六月には葛尾村と大熊町、そして、八月末には双葉町の帰還困難区域の一部において避難指示が解除されま

した。特に、県内で唯一、全町避難が続いている双葉町においては、住民の方々の帰還に向かた初めての避難指示解除となり、本県の復興にとって大きな節目になるものと考えております。

また、本年五月に開催された全国新酒鑑評会においては、史上初となる金賞受賞数九回連続日本一という快挙を達成したほか、十月一日には、秘境を巡るローカル線として人気が高いJR只見線が、災害を乗り越え、十一年振りに全線で運転を再開いたしました。

さらに、「福島の創造的復興の中核」としての役割が期待されている、福島国際研究教育機構の設立等が新たに法律に定められ、具体化に向けた取組が進められております。

一方で、震災と原発事故という前例のない複合災害からの復興は、いまだ途上にあり、これからも長い戦いが続きます。

東海福島県人会の皆様におかれましては、ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

貴会が、一九七五年の設立以来、今日に至るまで会員相互の親睦を深めています。

東海福島県人会の皆様におかれましては、ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

貴会が、一九七五年の設立以来、今日に至るまで会員相互の親睦を深めています。

さて、全国的に猛威を振るう新型コロナウイルス感染症については、愛知県でも感染防止対策の取組を続けるとともに、少しでも多くの方にワクチン接種を受けていただけるよう、全力で進めているところです。

県民・事業者の皆様、医療関係者、市町村関係機関でオール愛知一丸となって、一日でも早く安心な日常生活と活力ある社会経済活動を取り戻していくことができるよう、今後とも御理解と御協力をいただきますようお願いいたします。

今年で、東日本大震災の発生から十一年が経過いたしました。

本県では、震災直後から「被災地域

お願い申上げます。

結びに、東海福島県人会のますますの発展と、会員の皆様の御健勝、御活躍を心からお祈り申し上げ、御挨拶とまいりました。



愛知県知事
村 秀章

く被災地域が復旧・復興をとげ、被災者の皆様が生活を重建していただくことができるよう、様々な支援を続けてまいりました。

今も、本県には八〇〇人近くの方々が被災地域から避難されており、長引く避難生活での不安やストレスを抱えておられることがあります。本県といえどしても、「愛知県受入被災者登録制度」を活用し、今後とも被災地からの要請や被災者の皆様のニーズに合わせた、きめ細やかな支援を行ってまいります。

さて、全国的に猛威を振るう新型コロナウイルス感染症については、愛知県でも感染防止対策の取組を続けるとともに、少しでも多くの方にワクチン接種を受けていただけるよう、全力で進めているところです。

県民・事業者の皆様、医療関係者、市町村関係機関でオール愛知一丸となって、一日でも早く安心な日常生活と活力ある社会経済活動を取り戻していくことができるよう、今後とも御理解と御協力をいただきますようお願いいたします。

こうした中、本県では十一月に、愛知万博の理念を次世代へ継承し、愛・地球博記念公園の魅力と価値を一層高めるため、同公園内にスタジオジブリ

作品の世界観を表現した公園施設「ジブリパーク」を開園します。県内外を問わず、多くの皆様に楽しんでいただけます。ぜひお越しいただければと思います。

二〇二二年は、一八七二(明治五)年に現在の愛知県が誕生してから、一五十年にあたる記念すべき年です。県民の皆様に、愛知県への愛着と誇りを改めて持つていただき、愛知をより良

くしていきたいと思っていただけるよう、これからもしっかりと取り組んでまいりますので、引き続き、東海福島県人会の皆様の格別の御理解と御支援を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



関西福島県人会
会長
田 崎 公 司

東海福島県人会の皆様におかれましては、ますます御健勝のことと御慶び申し上げます。本年三月に第十三代目の本会会長に信任されました田崎公司^{（かさ）}です。本会が設立された昭和三十

四年(一九五九)の前年に「一生に一度、なじよな願いも聞きなさる野沢の山の神様」(大山祇神社)と鳥追觀音(如法寺)で有名な西会津町野沢に生まれ、本会の歩みとともに生きて参りました。偶然、甲子園の応援でお会いし、挨拶をさせて頂いた貴会元会長・伊藤盛恵さんの小学校の後輩にあたります。どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

貴会が昭和五十年の設立以来、ふるさとと同じくする方々の心のよりどころとして、会員相互の交流を深め、発展を続けられたことは、同じく「ふるさと ふくしま」を想う当会としても誠に喜ばしい限りです。現在、福島県の県人会は全国で大小62を数えます。それら県人会の中でも貴会と当会とは兄弟姉妹ともいえる関係です。

スポーツの激励会や被災地訪問など、多くのイベントでご一緒させて頂いております。これもひとえに関本幸夫会長はじめ、貴県人会を支えておられる会員各位の御尽力の賜と存じます。

本年夏の第104回甲子園大会は、大いに私たちを沸かせ、元気を与えてくれました。私は昭和四十六年の第53回大会の決勝戦において惜敗した、磐城高校の田村隆寿投手の力投を思い出します。

四年(一九五九)の前年に「一生に一度、なじよな願いも聞きなさる野沢の山の神様」(大山祇神社)と鳥追觀音(如法寺)で有名な西会津町野沢に生まれ、本会の歩みとともに生きて参りました。偶然、甲子園の応援でお会いし、挨拶をさせて頂いた貴会元会長・伊藤盛恵さんの小学校の後輩にあたります。どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

貴会が昭和五十年の設立以来、ふるさとと同じくする方々の心のよりどころとして、会員相互の交流を深め、発展を続けられたことは、同じく「ふるさと ふくしま」を想う当会としても誠に喜ばしい限りです。現在、福島県の県人会は全国で大小62を数えます。それら県人会の中でも貴会と当会とは兄弟姉妹ともいえる関係です。

スポーツの激励会や被災地訪問など、多くのイベントでご一緒させて頂いております。これもひとえに関本幸夫会長はじめ、貴県人会を支えておられる会員各位の御尽力の賜と存じます。

最後に、貴会が固い結束の下、一層の発展を遂げられますとともに、会員の皆様のますますの御健勝、御活躍を祈念いたしました。田村さんは、昭和六十三年に聖光学院の監督を務められ、三年後に健康上の理由から監督を辞任されました。そして本年大会に斎藤智也監督のもと、第一回戦は対日大三(西東京)で4-2、続く第二回戦は対横浜(神奈川)で3-2と競い勝ちました。二大強豪に勝利した聖光学院は快進撃を続け、第三回戦の対敦賀氣比(福井)で8-1、準々決勝での対九州学院(熊本)において10-5で快勝しました。準決勝はお互い手の内を知り尽くした仙台育英戦でした。結果は選手層の厚い仙台育英が18-4で勝ち進み、続く決勝戦を制し深紅の大優勝旗を携えて初めて「白河の闘」を越えていきました。この間に聖光学院に頂いた感動と勇気を当会の活性化に生かし、可能な限り「ふくしま」の復興と発展に寄与して参ります。

最後に、貴会が固い結

しまして、関西福島県人会からの挨拶といたします。

知のチカラ

福島民報

これまでの福島のこと。
いまの福島のこと。
これからこそ
福島の元気を伝えていく。
福島民報は
今まで以上に福島を伝えていく。

150周年目の福島民報です。

**知のチカラを、
地のチカラに。**

Transform the power of knowledge into the power of the community.

県人会の主な活動

東海福島県人会の事業活動報告

(令和三年十月) 令和四年九月

○総会の開催（書面開催）

令和三年十月十九日

○総会以外の各種事業の開催

令和三年度第二回役員会

(令和三年十月十二日)

第5回 東海福島県人会

(令和三年十一月九日)

第5回東洋福島興人会
(令和四年四月二十日)

(令和四年四月二二日)

永和四年庚辰一月廿三日

名作ウォリキン

卷之二

・キリンビル名古屋工場見学

(令和四年七月三十日)

・令和四年度第二回役員会

(令和四年九月十六日)

○他の県人会等との交流会

・全国県人会東海地区連絡協議会役員会

(令和三年十月七日)

・北海道・東北六県県人会懇親会

(令和三年十一月二十六日)

・全国県人会東海地区連絡協議会第43回忘年パーティー

ゴルフコンペ等の結果について

- ・ 第52回東海福島県人会ゴルフコンペ
場 所 花の木ゴルフクラブ
参加者数 43名
優勝者 月岡 靖 氏
第53回東海福島県人会ゴルフコンペ

同好会の募集について

東海福島県人会では旅行やゴルフコンペ等を通じて会員相互の交流を図つておりますが、さらに会員の繋がりを深めるために、共通の趣味を持つた会員同士の交流の場を設けたいと考えております。

カラオケ、写真等何でも構いませんので、活動や同好会設立の御要望がございましたら、事務局まで御連絡ください。

令和三年十月二十一日
①入会日 ③出身地 ⑤御一言 ④趣味 ②氏名 渡辺英男
三春町 弓道、フルート
今でも福島の本当の空が大好きです。
皆様宜しくお願ひ致します。

①入会日 令和四年三月十日
②氏名 野坂めぐみ
③出身地 浪江町
④趣味 映画、カラオケ
⑤御一言 名古屋に来てまだ日が浅いですが、よろしくお願ひします。



ピックアップ紹介

東海福島県人会新規入会者

冷気が一段と深まり冬の訪れを感じる季節、いかがお過ごしでしょうか。

東海福島県人会の皆様に、本年度も名古屋市の観光PRにご協力いただき感謝申し上げます。

名古屋市では、令和四年六月一日から令和五年二月二十八日まで（三月一日チェックアウト分まで）、「名古屋に泊まるう！シャチ泊」と題し、名古屋市内の宿泊代金・宿泊旅行商品が、お一人様一泊あたり最大五、〇〇〇円割引となる事業を実施中です。

ご利用の際は、下記に記載されている「シャチ泊」ホームページをご確認の上、「シャチ泊」をご利用いただき、お得に名古屋での観光をお楽しみいただけます。ぜひこの機会に、名古屋市内での宿泊代金・宿泊旅行商品が、お一人様一泊あたり最大五、〇〇〇円割引となる事業を実施中です。

昨年十一月に、名古屋城内に名古屋城が所有する文化財を保存・公開するため「西の丸御蔵城宝館」が開館しました。

名古屋城で有名な本丸御殿障壁画を描いたのは、「狩野派」と呼ばれる絵師たちで、彼らの作品は、金箔を貼るなど豪壮で格式ばつた作品が多く、織田信長や豊臣秀吉ら武家に好かれたそ

うです。徳川家康も例外ではなく、名古屋城の本丸御殿の各部屋の天井や壁、襖などいたるところに飾られていました。

現在、天井板絵七〇〇面を含む計一、〇四七面の本丸御殿障壁画が重要な文化財に指定されており、「西の丸御藏城宝館」では、その貴重な一部を見ることができます。

狩野派の傑作の数々を「西の丸御藏城宝館」で、復元された障壁画と当時の雰囲気を「本丸御殿」でお楽しみいただけます。ぜひこの機会に、名古屋の歴史を体験してみてはいかがでしょうか。

名古屋には、国の伝統工芸品にも指定されている有名な「絞」があるのはご存じですか？

江戸時代、東海道の整備に伴って開かれたこの町で、職人たちが一〇〇種類以上もの技法を編み出し、その技術を用いた浴衣は、歌舞伎役者を始め多くの庶民を虜にしました。最近では、伝統的な絞の技法を用いた商品はもちろん、現代の感性を取り入れた多彩な商品展開が注目されています。

また、絞や染色を体験いただけるプランを用意しているお店もあります。ぜひ、世界に一つしかない自分だけの絞を作つてみてはいかがでしょうか。

また、名古屋市の観光情報に関しては、名古屋コンシェ

ルジユサイト (<https://www.nagoya-inf.jp/>) をご確認ください。



企画寄稿

県人会の活動について

犬山城ウォーキング

喜多方市出身 湯 浅 武 美

七月二日、「国宝犬山城と城下町散策コース」を散歩しました。距離約六kmで所要時間約一時間三十分の予定です。

連日四十度近く続いていましたが、この日の予報は三十四度と、多少楽か

れました。

集合十時で十時二十分に九名で出

発。

連日四十度近く続いていましたが、この日の予報は三十四度と、多少楽か

れました。

と思われましたが、晴天、無風、道路は舗装、高い建物が無いので日陰なし。

十一時頃の気温は、三十六度。ゆっくり歩いて体力の消耗を防ぐも、直射日光はじりじりと。

コロナ対策と熱中症に注意しながら

の道中。暑い暑いと言いながら公園で

休み、又冷房の効いた食堂でのどを潤して、もう少しで犬山城だ、出発だ。

犬山城では階段ゴロゴロ、入口まで

ヨツコイシヨ。写真を撮つてもういい



犬山城からゴールの大山遊園駅までながいこと。疲れと空腹から早く飲みたい、食べないと考えながら到着。

犬山遊園駅の近くには、飲食できるところが見つかないので、犬山駅へ移動し、近くにあつたエアコンの効いた定食屋さんで、ビールとつまみで体力の回復を図りつつ、各自昼食を取りセッソトしたところで解散になりました。

酷暑でのウォーキング、途中近道を選択する場面も何度かありました

が脱落なく健脚を確認した参加者でした。

また、佐藤所長と岩井さん、スマホを活用し道案内してもらえたおかげで無理なく犬山ウォーキングを終えました。

参加された方々お疲れ様でした。

次回お楽しみにです。

福島のものを

買うならココ!



ふくふくマルシェ

検索

福島の旬な物をお取り寄せ!!

(公財)福島県觀光物産交流協会【物産部】
福島県福島市三河南町1番20号コラッセふくしま7階
TEL.024-525-4081
E-mail bussan05@tif.ne.jp
営業時間 9:00 ~ 17:00 (土日祝・年末年始休業)
※受付時間外のお問い合わせは翌営業日の受付となります。

日本橋

福島県のアンテナショップ

日本橋ふくしま館「MIDETTE(ミデッテ)」

- JR「新日本橋駅」より徒歩1分
- JR 神田駅から徒歩5分
- 東京メトロ「三越前駅」から徒歩3分

東京都中央区日本橋室町 4-3-16 柳屋太洋ビル 1 階
TEL:03-6262-3977 FAX:03-6262-3978

営業時間 平日 10:30 ~ 20:00 | 土日祝日 11:00 ~ 18:00
定休日 / 12月31日、1月1日



webはコチラ

おみやげはやっぱり物産館

福 島

福島駅西口すぐ
福島県觀光物産館

- JR「福島駅」西口より徒歩3分

福島県福島市三河南町 1 番 20 号 コラッセふくしま7階
TEL.024-525-4031 FAX.024-536-3188

営業時間 9:30 ~ 19:00
定休日 / 年中無休



webはコチラ

(公財)福島県觀光物産交流協会

Tel:960-8053 福島県福島市三河南町 1-20 (コラッセふくしま7階)
[総務部] TEL.024-525-4080 FAX.024-525-4097



キリンビール名古屋工場見学

二本松市出身 野 地 次 雄

令和四年七月三十日土曜日、今回で三回目のキリンビール工場見学を八名で行つて参りました。

定員数が小規模に限定され、新型コロナウイルスの拡大により活動自粛で中止になるかと思つていましたが、連絡もなく無事に当日を迎える事が出来ました。

先日の大山城ウォーキングと同じくらい暑くなりました。

集合場所のJR枇杷島駅で待つていると、次々と集まり駅で集合の六名全員合流し、シャトルバスに乗り込みました。

車内には他にも女性が二名おり、一緒に向かいました。

出発して五分ほどで工場に到着、現地で待ち合わせていた二名とも無事合流でき、受付で参加料一人五百円を支払い工場見学が始まりました。

案内を担当する女性の挨拶と説明を聞き工場見学に出発しました。土曜日だつたため、一部工場で作業は見る事



は出来ませんでしたが、大きなスクリーンで「キリンビール一番搾りが出来まるまで」を鑑賞したり、アルコール無しの一番搾り麦汁と二番搾り麦汁の飲み比べをしたり、工場見学ならではの体験が楽しめました。

キリンビールでは、皆様がご存じの「一番搾り」が有名ですが、一番搾り麦汁だけでビールを作ると言う理想のビールを追求した製法が商品名となっています。

案内の女性がすべて説明を終える頃、試飲会場に到着し、一杯目をご馳走になりました。その後おつまみと三種類のビール（一番搾り・一番搾りプレミアム・一番搾り黒生）が席に運ばれてきて、案内の女性が、「キリンの一〇〇年を超える伝統の技に、常識破りの発想で注ぎ込んで生み出された一番搾り。発売以来、常に時代と共に味を磨き続けてきましたからこそ、飲む程に鮮烈なうまさが喉を駆け抜けます。世界に二つとない日本のビールの新境地をじっくり

り味わって下さい。」と話して下さいました。

全てのビールを飲み終え、工場を後に出しました。一二時発のバスで枇杷駅へ向かいキリンビール工場を後にしました。

福島交通 夜行高速バス

名古屋 ⇄ 西郷・須賀川・郡山・二本松・福島

名鉄バスと共同運行 好評運行中！！

●運賃
郡山まで 8,000円 ~ 11,000円
福島まで 8,000円 ~ 11,500円
※出発日により運賃が異なります。

●所要時間
郡山まで 9時間26分 福島まで 10時間21分

おすすめポイント

- 全席リクライニングシートでコンセント、カーテンを備え付けております。
- 運転士2人体制にて名古屋～福島間を運行しておりますので安全体制も充実しております。
- トイレ付車両で運行しているからとっても安心です。 お飲み物を無料提供しております。
- 無料Wi-Fiを完備しており、移動中の車内が快適にお過ごしいただけます！！

予約・お問い合わせ

名鉄バス高速バス予約センター TEL052-582-0489 (受付時間 8:00~19:00)

福島交通株式会社 <https://www.fukushima-koutu.co.jp>

特別寄稿

「二〇一二年十月一日全線運転再開」JR只見線で奥会津へお越しください！

材を運搬する鉄道が現在の只見線に引き継がれ、まさに戦後日本の復興及び経済成長を支えるという、重要な役割に伴う線路の崩壊など、甚大な被害を受けました。

また、沿線地域は国内有数の豪雪地

福島県の会津若松駅（会津若松市）と新潟県の小出駅（魚沼市）を結ぶJR只見線は、平成二十三年七月新潟・

福島豪雨災害で甚大な被害が発生しました。特に被害が大きかった会津川口駅（金山町）と只見駅（只見町）間の復旧工事も完了し、いよいよ今年十月一日に全線で運転が再開されました。

○新潟・福島豪雨から十一年

復活に向けた思い

JR只見線は、福島県の会津若松駅と新潟県の小出駅を結ぶ全長一三五・二kmの路線です。沿線を流れる只見川には、一〇基のダムと水力発電所があり、発生した電力は主に首都圏へ供給されています。

只見川の水力発電開発は、戦後の電力需要の急激な高まりを受け、国策として進められました。水力ダム建設資

帶で、只見線に並行する国道二五二号は、冬期間、県境が通行止めとなります。このため、冬期間は只見線が福島県只見町と新潟県魚沼市を結ぶ唯一の

交通手段であり、地域にとって大切な生活の足となっています。

さらには、只見線は秘境ローカル線としても人気が高く、只見川や河畔の集落、雄大な山々がおりなす車窓からの絶景は、多くの方々に愛されています。

今やその魅力は国外にまで及び、中國のインターネット上では「世界で最もロマンチックな鉄道」と絶賛され、また、日本在住外国人が選んだ「アフターコロナに行きたい日本の観光地」の第二位に選出されるなど、国内外から注目を集めています。

○新潟・福島豪雨による被災から全線復旧へ

二〇一一年七月に発生した新潟・福島豪雨により、鉄橋の流出や土砂崩れに伴う線路の崩壊など、甚大な被害を受けました。

特に会津川口駅・只見駅間は被害が

大きく、只見川に架かる第五、第六、第七只見川橋梁付近の盛土の崩壊などが起きました。

被災後、懸命な復旧作業により大部分で運行が再開されましたが、会津川口駅・只見駅間は、被災から約十一年もの間、バスによる代行輸送が行われました。

豪雨災害により不通となつた会津川口駅・只見駅間ですが、一時はバス転換への議論もあつた中、地元の全線復旧への強い思いが実を結び、二〇一八年六月に復旧工事起工式が執り行われました。そして今年十月一日に全線運転再開となりました。

これを実現するため、JR東日本及び新潟県側の協力を得ながら、会津地域が一体となつて、利活用の促進に取り組んでいます。

○只見線の全線運転再開と将来を見据えた利活用

福島県は、福島・新潟両県と会津七市町村、魚沼市、関係団体を構成員

とする「JR只見線復興推進会議」を設置し、国やJR東日本と「只見線の復旧・復興に向けた連携の強化、利活用促進策」などの検討を進めてきました。

そうした中、只見線の利用者数増加と只見線を活用した地域振興を図るため、二〇一八年三月に「只見線利活用計画」を策定し、只見線が「日本一の地方創生路線」として、生活・観光・教育・産業の面で利活用されることになりました。

に、それらが循環し成長することで、何度も乗りたい・訪れたいと思える路線・地域となることを目指すこととされました。

福島県が実施する主な事業は次のとおりです。詳しくは只見線ポータルサイト (<https://tadami-line.jp/>) をご覧ください。

ただくか、福島県只見線管理事務所（〇二四二一九三一五一五五）までお問い合わせください。

◆只見線特別ツアー

これまでに只見線を利用したことがない方にも魅力を体験していただけるよう、主に首都圏を発着する1泊2日のツアーを実施しています。

旅行会社4社が連携し、各社の特色をいかした様々なコースをご用意しています。ツアーの詳細やお申し込み方法については、特別ウェブサイト「奥会津、只見線の旅」(<https://www.tadamilinesptour.jp/>) をご覧ください。

◆定期列車内おもてなし事業

JR東日本のご協力のもと、土日祝日の一部区間ににおいて、絶景ポイントでの速度低下運転、地元住民による列車内での特産品販売など、只見線ならではの「おもてなし事業」を行っています。



◆只見線応援団の募集

福島県では、豪雨災害から全線運転再開を目指すJR只見線を後押しするため、「只見線応援団」を設立し、一緒に応援してくれる会員を募集しています。

会員資格は、趣旨に賛同し、個人2,000円以上、法人・団体10,000円以上の寄附をいただける方となります。(※年会費は無料です。)

会員特典として、沿線店舗等で割引きなどが受けられる会員証の発行や、イベント情報などの広報紙を年数回お届けしております。

NO FAKE
今こそ 新聞
福島民友

ご購読のお申し込みは 0120-152214へ

イメージキャラクター(女優)
箭内 夢菜



特別寄稿

【相馬野馬追】について

相馬野馬追とは

『相馬野馬追』は、福島県相双地区（旧相馬中村藩領）に古くから伝わる馬事文化芸能です。国の重要無形民俗文化財にも指定され、毎年七月最終土・日・月曜（月曜日が八月に跨る場合は一週間繰り上げ）に南相馬市・相馬市・双葉郡浪江町を中心に広域で行われています。

1日目（宵乗り）

相馬野馬追は相馬三社の境内で行われる『お練り出し』の儀式から始まります。相馬太田神社（南相馬市原町区）から中ノ郷勢、相馬小高神社（南相馬市小高区）は小高郷・標葉郷勢、相馬中村神社（相馬市）からは総大将を筆頭に宇多郷勢と北郷の一部の騎馬武者が、御神輿と供に三社の周辺を練

由来
野馬追の起りについては諸説ありますが、平安時代中期、下総国小金ヶ原（現在の千葉県北西部）の牧で平将門公が、敵兵に見立てた野馬を騎馬武者たちが追い込み捕らえた軍事訓練と、その捕られた野馬を神前に献納したこと、地域の平和と安寧を祈願したことが始まりとされています。将門公の死後、子孫である相馬氏がその伝統を受け継ぎました。鎌倉時代後期相馬氏が陸奥国行方郡（現在の福島県南相

馬市原町区）に下向してからも、明治時代まで相馬氏の年中行事として幾多の困難を乗り越えながら伝統を継承していました。明治時代以降は、廢藩置県により相馬氏の統治ではなくなりますが、相馬氏の氏神・妙見を祀る相馬三社（相馬太田神社・相馬小高神社・相馬中村神社）の祭礼として、現在もその伝統が受け継がれています。

が行われます。これは、江戸時代に行われていた当主に乗馬技術を披露した『宵乗り』に由来する行事です。



2日目（本祭り）

相馬三社の御神輿がお供を従えて練り歩きながら、2日目の本祭りが行われる雲雀ヶ原祭場地（南相馬市原町区）を目指します。副大将を擁する北郷勢は、南相馬市鹿島区で相馬中村神社の一行と合流し、雲雀ヶ原祭場地へ向かいます。騎馬武者たちが雲雀ヶ原祭場地に集結すると、『宵乗り競馬』



の道のりを練り歩きます。先祖伝來の甲冑に身を固めた騎馬武者たちが進軍する様は圧巻の一言です。騎馬武者たちが背負う色とりどりの旗指物を指して『旗まつり』とも呼ばれています。雲雀ヶ原祭場地に到着すると、相馬三社の御神輿は本陣山山頂に安置され、式典の後に『甲冑競馬』が始まる。兜を脱ぎ、白鉢巻きを締めた騎馬武者たちが、先祖伝來の旗指物をなびかせ、己の速さを競い約一二〇〇メートルのコースを疾走します。

甲冑競馬が終わると、今度は『神旗争奪戦』が始まります。本陣山山頂より法螺貝が鳴り響き、空高く打ち上げられた花火が炸裂すると、相馬三社の御神旗（ごしんき）が舞い降りてきます。御神旗の落下する場所を予測しながら騎馬武者たちが一斉に群がり、御神旗を奪い合います。御神旗は四〇本打ち上げられ、見事に御神旗を獲得した騎馬武者は、本陣山・羊腸の坂を山頂まで駆け上がり、褒美を受け取ります。それが終わると、相馬三社の御神輿を守護し、騎馬武者たちは帰路に着きます。

3日目（野馬懸）

神前に御神馬を奉納する『野馬懸』が相馬小高神社（南相馬市小高区）で行われる。野馬懸は、古来より行われていた数少ない神事で、国的重要無形民俗文化財に指定される理由となつた行事です。騎馬武者が相馬小高神社の参道を、野馬を追いながら駆け上がり、境内に設置された竹矢來の中に野馬数頭を追い込みます。白装束を身に纏った御小人たちが、荒ぶる野馬を素手で捕らえます。捕らえた野馬に塩と白米を食べさせて身を清め神前に奉納し、地域の繁栄と安寧を祈願します。



た。

令和四年度は、国や県のガイドラインに従い、感染症対策を講じることで三年ぶりとなる通常開催となりました。コロナウイルス感染症の影響により、開催規模を大幅に縮小して開催しました。野馬追の長い歴史においても、江戸時代の飢饉など実施が困難な時には『ご省略』と称し、規模を縮小して実施したことがありました。その故知に倣い、行事を執行しました。

令和二年度及び三年度については、コロナウイルス感染症の影響により、開催規模を大幅に縮小して開催しました。野馬追の長い歴史においても、江戸時代の飢饉など実施が困難な時には『ご省略』と称し、規模を縮小して実施したことがありました。その故知に倣い、行事を執行しました。

令和四年度相馬野馬追

福島県名古屋事務所より



福島県名古屋事務所長
(東海福島県人会
事務局長)

佐藤敏行

会員の皆様には、日頃より県人会活動を通じ、ふるさと福島のPRや東海地方との交流促進に御支援、御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

令和二年四月に名古屋事務所に着任した直後から、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、県人会活動が思うように入りようやく少しずつ、会員の皆様とともに活動することができるようになってきました。七月二日に行われた犬山でのウォーキングに私も参加させていただき、大変暑い日ではありますでしたが、会員の皆様と楽しいひと時を過ごすことができました。

プライベートでは、五年前から始めたジョギングを名古屋に来てからも続けています。始めたきっかけは、原発事故により避難指示が出された福島県内の市町村で復興が進み、避難指示が解除された後、これらの市町村でマラソン大会が行われるようになり、避難地域の復興を応援する意味合いで、当時の職場の同僚と大会に出場するようになったことなのですが、その後もジョギングが習慣になり、今に至っています。

ふるさと福島県では、東日本大震災・原子力災害から十一年余りが経過しましたが、今年は葛尾村をはじめ、大熊町、双葉町において帰還困難区域の一部の避難指示が解除されるなど、着実に復興の歩みを進めているところです。

また、平成二十三年の新潟・福島豪雨により一部区間が不通となつたJR只見線が、今年十月一日に全線運転再開となりました。岩井孝明と申します。



副主査

岩井孝明

今年の四月より名古屋事務所に着任しました。岩井孝明と申します。

よろしくお願いいたします。

僭越ながらこの場をお借りして、皆様に自己紹介をさせていただきます。

私の生まれは南相馬市原町区で、国

の重要無形民俗文化財にも指定されて

いる「相馬野馬追」が有名です。

有名と申し上げましたが、ご覧になつたことがない方もいらっしゃるかと

思います。そもそも、南相馬市にお越しになつたことがない方もいらっしゃるのではないかと想うのです。

ご存じのとおり福島県は非常に広く、北海道、岩手県に次ぎ全国三番目の面積を持ちます。愛知県と比較すると二・六倍以上の面積がございます。

ます。今年は庄内緑地公園で開催されたマラソン大会の一〇kmの部に二回出場しました。名古屋に来てからも機会があれば大会に出場したかつたのですが、コロナの影響でそのような状況であります。今後も、新型コロナウイルスの感染状況に留意しながら、東海地方で福島県の魅力を発信していきたいと考えておりますので、県人会の皆様には、引き続き御理解、御協力のほどよろしくお願ひいたします。

開となるなど、明るい話題も増えてきたよう思います。

当事務所でも、少しずつイベントなどの活動ができるようになってきております。今後も、新型コロナウイルスの感染状況に留意しながら、東海地方で福島県民でありながらしばしばカルチャーショックを受けたことがございました。

先に相馬野馬追の話を述べましたので馬に因んで一例を挙げますと、私が幼少時代は今よりもっと多くの家で馬を飼っていました。

このため、相馬野馬追が近くになると馴らしのために実家の前の道路を馬が優雅に闊歩している光景を何度も目にしました。その際に香る馬糞の匂いは懐かしい思い出です。

南相馬市では馬は乗り物でもあると同時に家族であるという文化です。

一方、歴史を紐解くと西暦一八六八年の戊辰戦争より会津において馬肉を食べる文化が始まつたとされており、

馬は家族だと教えられた私にとって、馬食文化は初めこそ衝撃でした

が、会津出身の同僚に勧められて以来、今ではすっかり馬肉料理に魅了されています。

特にニンニクと醤油で食べる馬刺しは日本酒とよく合い最高です。

皆様が福島県に帰郷又はお越しになる際には是非、立ち寄ったことのない地域にも足をお運び下さい。私のように住んでいても知らなかつた衝撃を受けるような出会いが待つてゐるかも知れません。

話を自己紹介に戻しまして、私は車とドライブが趣味で福島県にいたときはあちこち走つておりました。

ここ愛知県はトヨタのお膝元であり、トヨタ愛車遍歴として、アリスト、クラウンアスリートを所有していた車好きの身としては、非常に心躍る土地です。

更に、元レーシングドライバーでありドリフトキングの異名を持つ土屋圭市さんや一躍ブームとなつた走り屋系の漫画「イニシャルD」の影響で人気を博したカローラレビン／スプリンタートレノ（AE86型）は、私の車好きに影響を与えた一つです。そういった意味でも愛知県は感慨深い土地です。

また、愛知県は日本の中心に位置しており、ドライブしながら東北以外の土地を見て回る絶好の機会ですので、この機を逃さず、各地を走りたいと思います。

以上、私の自己紹介となりますが、同じ趣味をお持ちの方、私と同じくカルチャーショックを受けた方がいらっしゃれば東海福島県人会総会・懇親会等の折に是非、お声がけ下さい。きつと「馬が合う」と思ひます。

福島県名古屋事務所の 主な活動報告

○ ふくしまサクラモリプロジェクトによる記念植樹



の思いも続いていくことが期待されます。

○ ソフトボールJDRリーグ試合会場における福島県産品販売

令和四年三月十一日に、愛知県刈谷市の株式会社デンソー本社敷地内において、福島県で育てた桜の記念植樹が行されました。デンソー本社の伊藤取締役と、ふくしまサクラモリプロジェクト理事でNHKの大河ドラマ「八重の桜」を手掛けたNHKエンタープライズの内藤慎介エグゼクティブプロデューサーが参加されました。植樹は一過性のものではなく、その後長期にわたりそれぞれの地域、企業の方々に福島の桜を大切に育てていただきことで、福島へ

きました。

東海理化は、昨年、会津若松市にあるICT関連企業の集積施設であるAiCTに入居し、AiCTに拠点を開設後、地域課題解決のためのビジネス創出に取り組まれ、会津若松市の湊地区において、農産物直売所で売れ残った野菜をこども食堂に提供する活動や、コミュニティースペースを作り、地域住民に交流の場の提供、草刈りなど里山維持活動と組み合わせたサイクリングイベントの開催など、地域住民と連携しながら様々な取組をしていただいております。

そのようなご縁から、上記のJDリーグでの福島県の物産販売に加え、社員食堂での県産米を使ったメニューを提供する取組や、社員向い販売も行っていただきました。



会員からの便り

国宝犬山城と城下町散策を終えて



会津若松市出身

小林秀明

同じく散策中の着物姿の若いカップルに何組かお会いしたのですが、末永く仲良くな、と心の中で願いました。

曾川は息を呑む美しさです。今回は城内には入らず、犬山城入口で記念写真を撮りました。

望郷の愁いのみではなく、それを踏み台にしてこれから的人生頑張つて行こうと誓つた犬山城ウォーキングでし

私は会津生まれなので、鶴ヶ城の思い出が今でも心の奥深く残っています。

それから犬山駅まで戻り、駅前の店に入りました。お昼も過ぎていたのでそこまで混みあってはなく、子ども連れ

最後まで読んでいただき、ありがとうございました。
うございました。

今
の
鶴
ヶ
城
は
私
が
会
津
を
離
れた
昭
和

れの若いお母様など数名の御客人がい

感謝

私たち県人会有志メンバーや九人は令和四年七月二日（土）、暑氣払いを兼ねて犬山城ウォーキングに行つてきました。

朝から日差しも強く、名鉄犬山駅に到着した頃には散策が不安になるほどの暑さでした。

私ごとですが、犬山城見学、木曽川

広がる眺望は感無量です。
犬山城下町を抜け、針綱神社の鳥居
前まで来ると人力車が客待ちをしてい
る光景が目に留まりました。

舟下り、桃太郎神社、寂光院、日本モ
ンキーセンター、野外民族博物館リト
ルワールドなど名古屋に住み始めてか
ら五十年沢山の観光地を見学して参り
ましたが、県人会の皆様と行くのは初

私が幼少の頃、会津若松駅前にも人力車が何台も走っていたのを思い出し、懐かしさが込み上げてきて思わず車夫に「頑張つてな！」と声をかけ、石階段を登りました。

めてでした。

別名「白帝城」と呼ばれる犬山城

十時過ぎに出発し、犬山城下町を散策していましたが、とにかく暑く、途中、茶屋で一服しながらゆっくり歩いた。

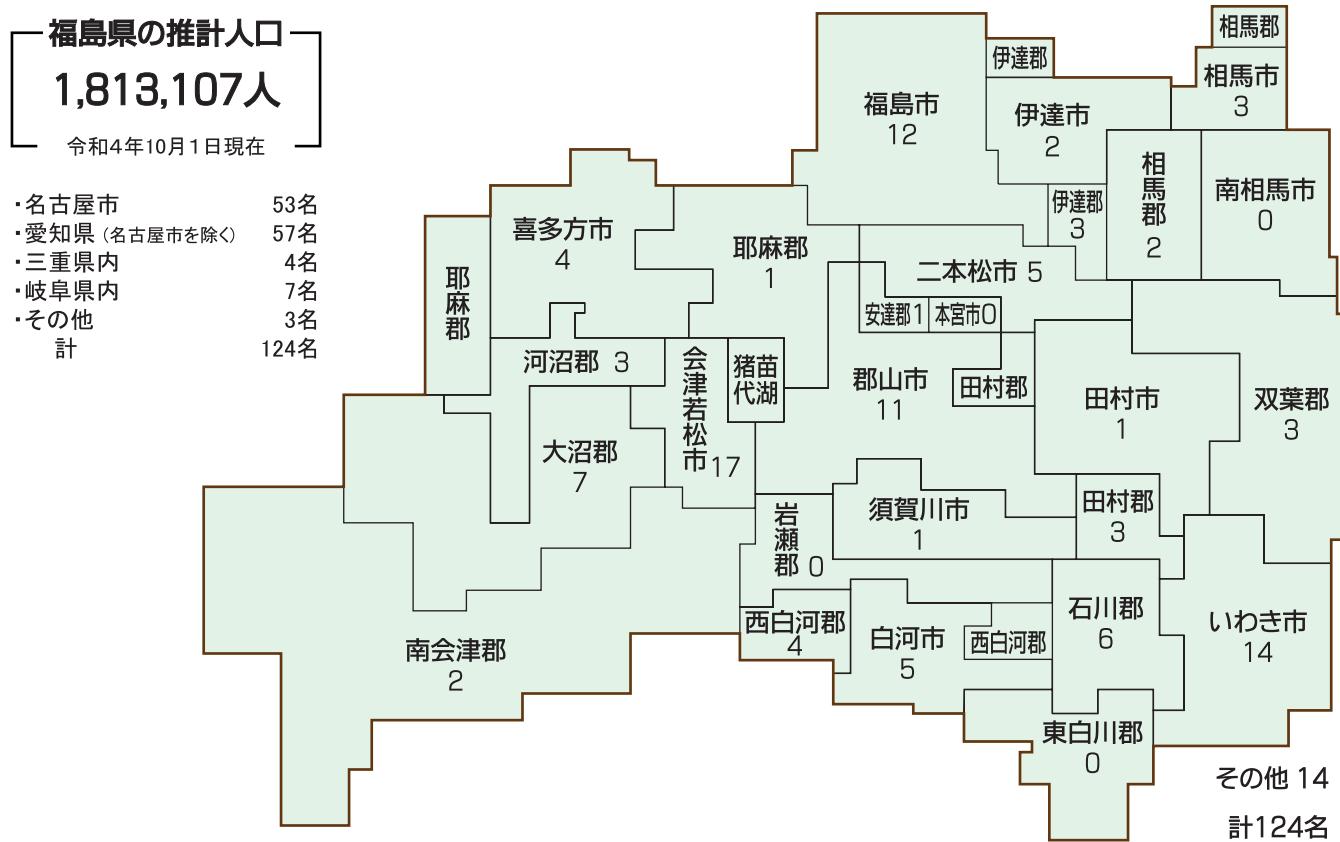
は、木曽川のほとりの小高い山の上に建つておおり、天守最上階からの眺望は勿論絶景ですが、対岸からの眺めも素晴らしく、特に夕暮れ時の犬山城と木



東海福島県人会会員名簿 (令和4年10月1日現在)

氏名	出身地	氏名	出身地	氏名	出身地	氏名	出身地
あ 浅沼 定雄	会津	菊池 隆雄	中通り	鈴木 力夫	会津	平塚 武	会津
安達 隼輔	浜通り	北川 美恵子	浜通り	関 巍	会津	藤田 真吾	会津
安西 正敏	会津	木全 正夫	浜通り	関本 幸夫	会津	藤田 ハル子	浜通り
安藤 泰子	会津	木村 淳子	中通り	た 高木 豊	中通り	二面 謙一	浜通り
五十嵐 強	会津	國井 太多志	中通り	高木 勇人	中通り	古市 候史	浜通り
石井 五郎	中通り	國分 敬一	中通り	高崎 泰	中通り	星 金次	会津
石井 徳茂	中通り	小林 秀明	会津	高橋 美夫	中通り	星野 勝	会津
石井 弘子	岩手県	小室 洋文	中通り	竹本 清美	愛知県	星 芳雄	会津
石川 博三	中通り	小室 靖志	中通り	竹本 光孝	愛知県	本田 健司	中通り
伊藤 千晴	愛知県	紺藤 義雄	中通り	竹野 保吉	中通り	ま 前野 康夫	会津
市川 友久	中通り	さ 斎藤 隆夫	浜通り	田崎 実	会津	牧原 伸一郎	会津
伊藤 盛恵	会津	斎藤 久雄	愛知県	谷 玄信	会津	松浦 清彰	中通り
岩崎 朋子	浜通り	坂井 達也	岐阜県	都築 陽子	中通り	松浦 美奈	愛知県
岩崎 信彦	浜通り	佐治 孝	会津	な 中井 廣子	中通り	松野 博朗	浜通り
江上 直子	中通り	佐竹 正和	会津	長井 政造	会津	三浦 武	中通り
大内 哲男	会津	佐藤 恭平	会津	永沼 輝子	中通り	水谷 正巳	愛知県
大島 晓爾	会津	佐藤 健一	中通り	中野 玉代	中通り	三井 正春	会津
太田 賢一	中通り	佐藤 武久	宮城県	中村 伊佐夫	会津	三森 光三	中通り
大竹 敦	中通り	佐藤 長蔵	中通り	七海 正三	浜通り	宮島 徹也	会津
大束 祥順	会津	佐藤 博	浜通り	新妻 秀規	その他	毛利 京申	北海道
大坪 信仁	愛知県	佐藤 まさひさ	中通り	根本 昭二郎	浜通り	森 孝一	浜通り
大野 範章	会津	佐藤 祐次	中通り	野内セサル良郎	中通り	や 柳内 芳彦	浜通り
大場 米子	中通り	三瓶 長雄	会津	野坂 めぐみ	浜通り	矢吹 孝男	中通り
大原 隆弘	会津	塩見 奈保美	浜通り	野地 次雄	中通り	湯浅 武美	会津
岡崎 孝子	中通り	鹿戸 恒雄	中通り	能登 紀子	中通り	横田 一伸	浜通り
岡村 敬子	中通り	宍戸 力ヨ	中通り	は 橋本 一弘	中通り	吉田 親	中通り
か 加藤 多美子	中通り	下山田 二三夫	中通り	簗野 彩華	中通り	吉田 太一	浜通り
加藤 由香	中通り	白土 次郎	浜通り	服部 民夫	愛知県	吉田 弘	中通り
金谷 優希	中通り	菅野 洋幸	中通り	馬場 俊介	会津	わ 脇谷 愛	中通り
亀井 利香	浜通り	鈴木 康一郎	静岡県	林 敏明	浜通り	渡邊 次彦	中通り
萱野 路子	会津	鈴木 志	中通り	平井 松枝	浜通り	渡辺 英男	中通り

会員出身地別分布表（令和4年10月1日現在）



東海福島県人会役員等名簿（令和4年10月1日現在）

役職名	氏名	新・再任	出身地	専門委員会	役職名	氏名	新・再任	出身地	専門委員会
会長	岩崎 信彦	新任	相馬市		監事	前野 康夫	再任	会津若松市	
副会長	小室 洋文	再任	中島村	企画（長）	相談役	関本 幸夫	新任	喜多方市	
"	野地 次雄	"	二本松市	広報（長）	"	大原 隆弘	再任	会津若松市	
"	三井 正春	"	会津若松市	組織（長）	"	市川 友久	"	白河市	
専務理事	-	-	-		"	平塚 武	"	会津若松市	
常任理事	小林 秀明	再任	会津若松市	広報	"	下山田二三夫	"	中島村	
"	佐竹 正和	"	会津美里町	組織	事務局長	佐藤 敏行		会津若松市	
"	塩見奈保美	新任	いわき市	企画					

合計13名 企画委員会／2名 組織委員会／2名 広報委員会／2名